

富山県の主ながん対策の取組状況

平成 27 年度

主 な 事 業		進 捗 状 況
予防の強化 と早期発見	がん検診受診率向上 重点キャンペーン事業	<ul style="list-style-type: none"> ・女性への取組：5/8 母の日サンセットキャンペーン ・街頭キャンペーン：6/7 イモール高岡 9/27 アピタ富山東店 ・退職者への取組：受診勧奨チラシの作成（予定） ・ピンクリボンライトアップ 10/1～10/31 （富岩運河環水公園 県庁前公園噴水 タワー111）
	がん検診受診率向上モデル事業 ※市町村への補助	<ul style="list-style-type: none"> ・3市町で新たな取組み（砺波、立山、入善） 例）ターゲットを絞った啓発（会社で受診する機会のない女性、40歳女性の乳がん検診等）
	たばこ対策強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭キャンペーン（世界禁煙デー関連） 5/29 ・No Smoking Campusプロジェクト in 富山大学・県立大学（5～10月） ・たばこセミナー（協会けんぽと共催） 10/15
	中小企業がん検診推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業のがん検診推進のため、商工団体が行う啓発や企画への助成（4団体）
	企業と連携したがん検診推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策の協定締結企業 16社 ・予防推進員の養成・フォローアップ研修 1～2月開催予定
	健康づくり協力店	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年3月現在 359店舗 （要件：栄養成分表示、元気メニュー、禁煙・分煙）
質の高い 医療の確保	中央病院における診療の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・がん等高度専門医療対応の「先端医療棟」を整備中 〔高度画像診断センター、内視鏡センター 低侵襲手術センター等（H28年夏頃 竣工予定）〕
	認定看護師教育センターの運営	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア分野の教育課程開講 10月1日～3月末 （受講者 H26：26名、H27：25名）
	専門分野における質の高い看護師育成	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護臨床実践研修 7/21～8/10（15日間）12名
	がん患者在宅療養支援体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のかかりつけ医に対する研修会の開催 11/7
患者支援 体制の充実	がん総合相談支援センターの運営	<ul style="list-style-type: none"> ・相談実績 503件（H27.4～H27.9） ・働く人の日曜相談会 2回（4/19、9/6） ・がん経験者によるピアサポート（活動登録 38名）
	がん患者・家族の療養相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ・乳がん患者を支える会 講演会・コンサート他 10/17 ・小児がん講演会 8/2
	がん患者在宅療養支援体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの在宅医療などの検討会 6回（6～12月） （厚生センター・がん診療連携拠点病院共催）
	がんの教育総合支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校・中学校・高校におけるがんの教育（5校）
推進体制		<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進協議会 6/29、10/26 ・がん診療体制部会 4/27、5/27、10/21

平成27年度富山県のがん対策の主な取組み

I 予防・早期発見

1 がん検診受診率向上重点キャンペーン事業

(1) 女性をターゲットとした取組み

「母の日サンセットキャンペーン」の実施

①目的

比較的若い世代から罹患が増える女性のがんについて、主に子育て中の世代を対象にがん検診の受診を啓発

②実施日 5/8 18～19時 富山駅南口前の自由通路

③内容

カーネーションとがん検診の説明付きメッセージカードを、帰宅途中の中高生等に配布し、家庭内ではがん検診の受診を呼び掛けてもらう。



がん検診受診促進シンボルマーク



ピンクリボン
富山県オリジナルマーク



(2) 啓発イベントの実施

①目的

市町村の集団検診が開始される6月、がん征圧月間～ピンクリボン月間である9月～10月ににあわせ、関係団体等と連携し、がん検診の受診を啓発

②主催 富山県がん検診普及啓発キャンペーン実行委員会

(県・市町村・健康増進センター・患者会・協定企業等で構成)

③開催状況

・高岡会場：6/7 イオンモール高岡 (セントラルコート)

・富山会場：9/27 アピタ富山東店 (正面中央口前広場)

④内容

- ・市町村のがん検診日程の周知
- ・乳がんの自己触診レクチャー
- ・胃・大腸の内視鏡検査機器の展示 (高岡のみ)
- ・呼気中一酸化炭素濃度の測定、喫煙者の肺模型の展示
- ・各種がんに関するパネル展示、啓発物品 (リーフレット、風船等) の配布 など



(3) 退職者をターゲットとした取組み ※今後実施予定

- ・企業と連携した受診勧奨、市町村、関係機関、協定企業と連携した声かけ
退職者向け市町村のがん検診案内チラシを作成し、企業の退職者説明会や退職者が諸手続きを行う窓口において配布してもらう

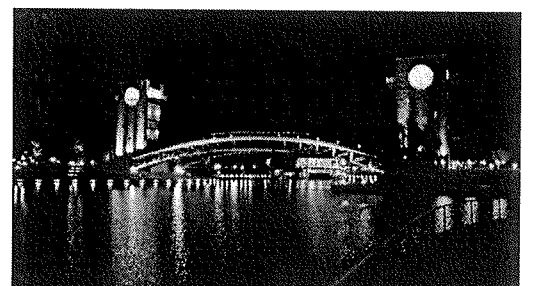
2 ピンクリボン月間(10月)における啓発事業等の実施

《施設のピンクリボンライトアップ》

(1) 実施期間 10月1日(木)～10月31日(土)

(2) ライトアップ施設

- ①富岩運河環水公園 天門橋、スターバックス横の並木
- ②県庁前公園 噴水
- ③インテック本社ビル (株式会社インテックによる実施)



3 がん検診受診率向上モデル事業

- (1) 目的：「がん検診受診率 50%以上」の達成を目指し、市町村が行う検診受診率の向上のためのモデル事業に対して助成し、“検診の重要性についての個人の意識を高める”とともに、“検診を受けやすい環境づくり”を推進するもの。
- (2) 対象：3市町（砺波市、立山町、入善町）
- (3) 内容：砺波市 小規模事業所等へのがん検診受診勧奨 等
立山町 働く世代（40歳代）の女性検診者への受診勧奨
入善町 がん検診受診による健康ポイント制の導入

4 たばこ対策強化事業

(1) 街頭キャンペーン

- ①日時：平成 27 年 5 月 29 日（金）
- ②場所：あいの風とやま鉄道 富山駅
- ③実施内容：禁煙PRティッシュの配布
- ④参加者：がん対策協定締結企業・検診機関
健康課職員 他



(2) No Smoking Campus プロジェクト

①目的

喫煙率上昇のリスク年代となる大学生を対象に喫煙開始の抑制、受動喫煙防止の取り組みを推進する。

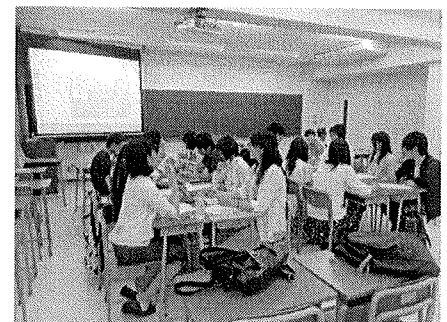
②内容

富山大学

- ・プロジェクトメンバー養成研修会：5月27日（金）
- ・禁煙週間に併せ大学内でのキャンペーン：6月3日（水）
大学構内において世界禁煙デーPRティッシュの配布
- ・大学祭：10月10日（土）～11日（日）
たばこと健康に関するパネル展示
呼気中一酸化炭素濃度
唾液中の喫煙による体内の残留タールの測定 等

県立大学

- ・大学祭：10月31日（土）～11月1日（日）
たばこと健康に関するパネル展示
呼気中一酸化炭素濃度
普及啓発ティッシュの配布 等



(3) トップセミナー

- ①目的 事業主を対象にたばこの健康影響を伝え、職場の禁煙促進を図る
- ②日時 10月15日（木）
- ③場所 とやま自遊館

④内 容

- ・ 講義：「職場における受動喫煙対策の必要性」

講師：県健康増進センター 所長 能登啓文 氏

- ・ 取組紹介：「事業所におけるたばこ対策」

講師：富士ゼロックスマニュファクチャリング(株)

富山事業所 人事総務部 富山人事総務グループ 産業保健担当 高島 佐知子 氏

5 がん対策の推進に関する協定

企 業

(1) 目 的

企業と連携し、がん検診の普及啓発を行う。

(2) 締結企業

4社 (H22.3) → 16社 (H26.7)

(3) 連携内容

①企業の窓口においてがん検診のPR

②各種イベントへの協力

- ・ 禁煙キャンペーン
- ・ がんを知ろうキャンペーン等

③研修会の開催

- ・ 予防推進員の養成
- ・ フォローアップ研修会の開催



H26.7 信用金庫との協定締結式

全国健康保険協会富山支部

(1) 目 的

全国健康保険協会富山支部と連携し、県民の健康寿命の更なる延伸を目指す。

(2) 締結日

平成27年3月

(3) 連携内容

がん対策の推進に関すること等

- ・ がんの予防に関する情報提供
- ・ がん検診及び肝炎ウイルス検診の普及啓発及び受診促進
- ・ 被扶養者に対する特定健診及びがん検診の同時実施に向けた市町村との調整
- ・ 早期治療の促進
- ・ 患者支援（相談、情報提供、治療と仕事の両立支援などの情報提供）

Ⅱ 質の高い医療の提供

1 県立中央病院におけるがん医療の充実

がん等の高度専門医療対応の「先端医療棟」整備計画

ロボット手術などの先進的な手術を行える低侵襲手術センター、手術後の集中的治療・看護を行う高度集中治療センター、内視鏡による検査・治療を行う内視鏡センター、最先端のMRI・CTを有する高度画像診断センターなどから成る「先端医療棟」を整備中

●完成イメージ



先端医療棟 鉄骨造4階建
延床面積 約7,500㎡

●スケジュール

H27年5月31日 起工式
H28年夏頃 竣工予定

4階 低侵襲手術センター



3階 高度集中治療センター



2階 内視鏡センター



1階 高度画像診断センター



2 緩和ケア分野認定看護師教育課程の開講（北陸初の開講）

- (1) 目的：がん医療における質の高い看護の提供
- (2) 受講者：25名（うち県内14名）
- (3) 期間：10月1日～3月31日
- (4) 運営：富山県看護協会へ委託

参考：県内の緩和ケア認定看護師数
33名（H27.8現在）



Ⅲ 患者支援

1 富山県がん総合相談支援センターの運営

(1) 目的

がん患者及びその家族等からの医療、心理、生活、就労などの様々な相談に対応するとともに、がんに関する様々な情報を提供

(2) 場所 サンシップとやま 7階

(3) 開所日 相談受付時間：月～金（9～16時）土（13～16時）

(4) 事業内容

① 相談

相談件数（H27年4月～H27年9月）

相談者数：503名（面談70.4%、電話29.6%）

《相談者の属性》

ア.患者 67.8% 家族 26.6%

イ.男性 29.4% 女性 70.6%

ウ.年代 40代以下 12.9% 50～60代 59.6% 70代以上 27.5%

エ.がん種別 乳がん 21.1% 子宮・卵巣がん 15.5%

大腸がん 8.7%

《主な相談内容》

ア. 不安や精神的苦痛 17.7%

イ. ピアサポーターに関すること 15.5%

ウ. 治療や検査に関すること 9.3%

エ. 症状や副作用、その対処方法 7.4%

・働く人の日曜相談会（4月19日、9月6日）

対応者：社会保険労務士ほか

② 情報収集・提供

・がんに関する書籍 約350冊

・国立がんセンターがん情報サービス小冊子

・インターネットによる検索

③ ピアサポーターの養成・育成

養成講座受講生 20名、フォローアップ研修会 4回開催予定

ピアサポーターの活動支援（3か所の拠点病院での相談会や交流会の活動）

※ピアサポートとは

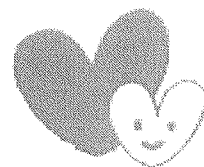
がんを体験した人やその家族などがピア（仲間）として体験を共有し、共に考えることにより、がん患者やご家族等を支えること。

④ 患者等の交流支援

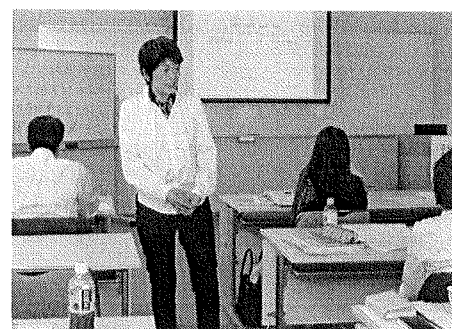
・交流サロン

原則 毎月第4土曜日 13時30分～15時30分

・県内の患者会に関する情報提供



富山県がん総合相談支援センターのイメージマーク



2 乳がん患者を支える会

(1) 目的

乳がん患者の方々を対象に、治療やがんの体験に基づく講演、交流会を行い、患者や家族が前向きに病気と向き合っていくことを支援する。

(2) 主催 富山県

(3) 日時 10月17日(土) 13:30~16:00

(4) 場所 県民会館 304号室

(5) 内容

○報告『がん総合相談支援センターの役割について』

富山県がん総合相談支援センター 内上 ミワ子氏

○ミニコンサート『未来につなぐ絆~仲間とともに~』 ミュージシャン grava

○講演『乳がんチーム医療について』

講師 富山大学附属病院 第二外科診療部門 乳腺・内分泌外科

副科長 講師 松井 恒志氏

○パネルディスカッション

(6) 参加者

約40名(乳がん患者及びその家族等)

3 小児がん講演会

(1) 目的

小児がんは7~8割が治癒・寛解する時代となったが、成長期であることや晩発性後遺症などにより就学及び就労については支援が必要であるため、保護者や関係者の理解を深めるため開催する。

(2) 日時 8月2日(日) 13:30~16:00

(3) 場所 サンシップとやま 6階

(4) 参加者 小児がんの保護者、教育・保育・医療・地域保健関係者など

(5) 内容 ①講演 知る、備える、共に生きる

~長期フォローアップが大切です~

講師 犀川 太(金沢医科大学小児科主任教授)

②ピアサポーター(小児がんの保護者)による相談

4 がんの教育

(1) 目的: がん及びがん患者への正しい理解と命の大切さの認識の向上

(2) 対象: 小学校、中学校、高等学校 計5校の児童・生徒

(3) 内容: 医師やがん経験者などの講義

